

# 協会ニュース

2024.7 vol.73

## 目次

- ◇ 2024年度三重県医療ソーシャルワーカー協会 総会決議結果報告
- ◇ 新役員紹介
- ◇ 研修報告
- ◇ 新会員紹介
- ◇ 病院紹介
- ◇ 協会トピックス
- ◇ 【2025全国大会in三重 開催への道】
- ◇ 次回研修案内
- ◇ 編集後記

## 2024年度三重県医療ソーシャルワーカー協会 総会決議結果報告

開催日時: 2024年5月18日(土) 13:30~16:00

場所: 三重県総合文化センター 視聴覚室

現地開催とし、総会時点での全会員数182名のうち、過半数にあたる139名(現地参加:60名 委任状:79名)の参加があったため本会は成立しました。

【第1号議案】 2023年度事業報告及び収支決算報告

【第2号議案】 2024年度事業計画及び予算案報告

【第3号議案】 役員改選

⇒上記すべての議案について可決されました。

今年度は役員改選もあり、新しい役員も迎えました。新加入の会員の方にもご挨拶いただき、気持ち新たにスタートしました。

総会後は2025年度全国大会に向けて高村大会長、小坂実行委員長より現在の準備の進捗、これからの予定、実行委員募集の話があり、いよいよ来年度に向けて皆で気持ちをひとつにする良い機会になりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

役職	氏名	所属機関
会長	高村 純子	国立病院機構 三重病院
副会長	鈴木 志保子	三重大学医学部附属病院
副会長	川口 恵生	小山田記念温泉病院
理事	落合 幸太郎	藤田医科大学 七葉記念病院
理事	落合 信也	松阪市民病院
理事	勝又 広志	寺田病院
理事	久保 信裕	鈴鹿回生病院
理事	小坂 絵里加	三重大学医学部附属病院
新任理事	程川 淳司	大同病院
新任理事	松尾 将太	四日市羽津医療センター
理事	松田 美穂	岡波総合病院
理事	脇海道 友美	伊勢赤十字老人保健施設 虹の苑
新任監事	山田 剛	みえ川村老健
監事	吉川 晴子	いしが在宅ケアクリニック
相談役	伊藤 隆博	神戸学院大学



総会の様子



今期理事の方々



会長の挨拶



新会員の方々



実行委員長 小坂氏

## 新任役員ご挨拶

今期、新しく加入された役員メンバーです。  
どうぞよろしくお願ひします。

## 研修報告

### 『専門基礎研修』

### 厚生労働省行政の動向と診療報酬改定

日時：3月30日(土)

講師：社会医療法人恵和会 西岡病院 岡村紀宏氏

※岩手県MSW協会との共催

※オンライン開催



理事  
四日市羽津医療センター  
松尾 将太

本年より新しく理事になりました。四日市羽津医療センターの松尾です。私自身も新人の頃から研修会等で協会の皆様にはよくお世話になりました。至らぬところも多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願ひ致します。



理事  
社会医療法人五福会大同病院  
程川 淳司

この度、新たに理事となり身の引き締まる思いです。今の所属機関は愛知県にありますが、三重県MSW協会のまとまりの良さに感銘を受けています。皆様のお役に立てるよう、一風変わった視点から尽力したいと思っています。

## 新加入会員紹介

新入会されました方のご紹介です。皆さまどうぞよろしくお願ひします。



桑名市総合医療センター  
叶田 寛人

桑名市総合医療センターに入職し、5年が経過しました。現在、社会福祉士会において活動を行っておりますが、当協会においては、専門性を磨き、より成長ができればと思います。入会いたしました。皆様、よろしくお願ひいたします。



三重病院  
岡野 敏之

県職員として医療福祉分野で働いてきましたが、この4月に思い切って転職しました。来年度の全国大会のテーマのように「変わらぬ価値を受け継ぎ、新たな自分に」なれるよう日々精進していきたいと思っています。



津生協病院  
井谷 真由美

SW歴は、15年目となります。家庭の事情もあり、協会に加入するタイミングが遅くなりました。日常的に抱えている悩みや課題をSWの皆さんと共有しながら、大きな力へと変化し、解決に結びつくこともあると思いますので、今後ともよろしくお願ひします。



岡波総合病院  
安本 圭吾

新しく、岡波総合病院の地域医療連携室の一員となりました安本圭吾です。皆様のお力を借りながら早く一人前のソーシャルワーカーとなれるよう努力していきます。これからよろしくお願ひします。



岡波総合病院  
亀内 美侑

4月から伊賀市にある岡波総合病院でMSWとして就職しました。亀内です。まだまだ未熟者ではございますが、患者様に寄り添えるMSWになりたいです。よろしくお願ひします。



市立四日市病院  
石田 亜由美

2月に入職いたしました。前職は在宅介護支援センターの相談員として勤務をしていました。聞きなれない医療用語やスピードに右往左往する毎日ですが、先輩MSWのように患者さんに寄り添う援助ができるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



小山田記念温泉病院  
森島 涼葉

この春新卒で入職しました。未熟で至らぬ点も多いですが、日々先輩方に支えていただきながら勉強しております。患者様に寄り添った支援ができるよう、今後も精進して参りますのでよろしくお願ひいたします。



一般社団法人ゆずり葉  
伊藤 泰弘

MSW協会の研修等で、知識や相談技術を学ぶことにより、利用者様やご家族様への相談や支援の質を向上させたいと考えております。これから研修等に参加していきますので、よろしくお願ひいたします。



一般社団法人ゆずり葉  
黒澤 美穂

愛知県の病院で約5年、兵庫県の病院で約3年MSWとして勤務しておりました黒澤と申します。この度は、ゆずり葉を家庭の事情で退職することとなりましたが、研修等で学ばせていただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。



一般社団法人ゆずり葉  
西山 髙人

初めまして。西山と申します。まだ福祉の仕事始めて日が浅く、分からないところたくさんありますが、よろしくお願ひします。ちなみに、趣味は将棋です。同じ趣味の方がいらっしやいましたら、ぜひお手合わせお願ひします。



# 病院紹介 《津生協病院》

第15回目は、津生協病院からの報告です。

当院は、2023年6月に新築移転し新しい病院になりました。急性期病棟40床、障害者病棟40床、地域包括ケア病棟40床となっており、入院や外来、救急の他に、在宅医療や予防医療にも力を入れています。そのため院内には、訪問診療室、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、健診センターやメディカルフィットネス、通所リハビリテーションも有しています。

当院は「地域のえんがわ」となることをコンセプトにしています。人とのつながりは豊かで安心な暮らしを送ることに必要不可欠な要素です。来院された方が私たち医療者とつながることだけではなく、病院という場を通して、人と人がつながる、そんな仕掛けと色々な取り組みを行っています。1階エントランスロビーには人がつながる工夫がされており、ロビーでの展示会の開催や、隣接する会議室はガラス張りでの活動がロビーから分かるようになっており、健康体操やワークスペースとして地域の方が活用されている姿が見えるようになってきました。ロビー内には売店が設置されコーヒーを買ってくつろぐ来院者の姿や、ロビーからは外テラスへつながっており、晴れた日は外でくつろぐ姿なども見られます。エントランスロビーを中心に来院された方がそれぞれの楽しみ方で過ごし、緩やかなつながりを生み出しています。また年に2回、病院を使って地域の方に向けて「えんがわマルシェ」を開催しています。地域で様々な活動をされている方や飲食店の方に出展いただき、来場者と地域資源を結びつけるきっかけをつくっています。

当院は東側を眺めればオーシャンビューの病院で、毎日その景色に癒されますが、裏を返せば水害対策が必要な病院でもあります。地域の方と避難訓練を実施したり、建物自体も水害を想定した造りになっており、いざというときに地域の支えとなれるようにと考えています。

## 地域連携室の紹介

当院の地域連携室は看護師1名、SW2名体制となっています。入退院支援、外来患者さんの相談、身寄りのない方も多く、各種手続き、市役所やご自宅、銀行、買い物等への同行等も関係機関の方と一緒にを行っています。

またお金のあるなしに関わらず適切な医療を受けて頂けるよう無料低額診療事業を実施しています。無料低額診療事業は社会福祉法に基づく事業で、当院では2013年から実施しています。これまで、多くの方がこの事業で治療を受け、健康な身体を取り戻し、新たな生活をいただいています。時間も根気もいる



## みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院

〒514-0015 三重県津市寿町 16-24  
電話：0570-022-848

ホームページ

Facebook

Instagram



地域連携室のスタッフ



えんがわマルシェの様子



エントランス  
ロビーの様子



支援ですが、通院時にお元気で頑張っておられる姿を拝見するとSW冥利につきます。

私たちは、院外への働きかけも行っています。無料低額診療事業は治療のみ対象となっており、薬代は自己負担となるので高額な薬が必要な場合、治療をやめてしまう方もみえます。全国でみると薬代は自治体で負担してもらえるとところもあり、津市でも認められるよう院外への働きかけの活動も行っています。

▶▶▶ 次回は、岡波総合病院からの報告を予定しています。  
お楽しみに。

2023年10月に実行委員の第一陣とキックオフしてから早9か月ほどが経ちました。5月18日の総会后、実行委員は総勢35名の大所帯となり、これからが準備が本格始動となります。

6月15日、16日に大分県にて2024年度の全国大会が開催され、出向した委員でいつもと違う視点で全国大会を体感してきました。大会運営は日本協会スタッフやコンベンション会社と一緒にいきますが、やはりメインは県協会の実行委員であり、受付、司会、プログラム進行等はもちろん、スタッフ配置、小道具の種類・数、参加者やスタッフの動線、誘導の仕方など、今までは見向きもしなかった裏側を実際に見させていただき、来年の参考になるところを目に焼き付けてきました。

2025三重大会では、今までの大会にはなかったランチセミナーやキッチンカー誘致を計画しています。三重大会にはただ学びに来てもらうだけではなく、そこに少しでも“楽しい”を提供できたらいいなと考えています。

ちなみに大分大会ではしっかり三重県アピールしてきました！事前に準備した動画に併せて実行委員はまさかの忍者姿で登場し、会場は大盛況でした。「絶対三重に行くよ」とたくさんの方にお声をかけていただき、PR効果は十分にあったと思います。今回のPR動画にご出演いただいた三重病院、三重大学病院、七栗記念病院、伊勢赤十字病院、岡波総合病院のみなさま、動画制作にご協力いただいた吉田クリニックの吉田広さん、本当にありがとうございました！！

## 協会トピックス

### 当協会のSNSを活用しよう。

当協会ではSNSについてFacebookに加えて昨年度よりInstagramの活用が始まりました。研修案内や協会の活動を主に発信してきましたが、『2025年度全国大会in三重』の進捗などについても積極的に発信していきたいと思っています。ぜひみなさんにもFacebookやInstagramをフォローやいいねしていただき、情報収集に活用いただきたいと思います。

またSNSの活用方法などについてご意見ご要望がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

2024年6月大分県で行われた日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会での様子についてもアップされていますので、ぜひご覧ください。

まずは、

三重県医療ソーシャルワーカー協会



検索!

## 今後の研修・イベント案内

### ■初任者研修 対面研修

第一回目 8月3日(土)

開講式

医療ソーシャルワーカーの価値と倫理

社会保障制度とソーシャルワーク

病院機能について

新人MSWと若手MSWの座談会

\* 詳細については協会から届くご案内を参照してください。ご参加お待ちしております。



案内看板



開催会場  
J:COMホルトホール大分



受け継がれる襷



大分大会 閉会式後



次回開催に向けた  
啓発ポスター



最後に忍者ポーズで集合写真

### 編集 後記

今年度も慌ただしくスタートし、協会の運営をよりよくするために理事メンバーも頑張っています。理事もいち会員であるはずなのに、会員の方とやり取りが一方通行だなあと寂しく感じることもあり、モチベーションを保つことが難しいと思ったことも正直あります。しかしながら今回全国大会の三重への誘致で、理事以外の会員の方とも関わり、活発な意見交換や準備、取り組みを通じて、こんなに熱い人たちの集まりだったんだと三重県協会の温度を肌で感じ、組織の将来は明るいと思えるようになりました。

組織全体に血が通えば、良いことしか生まれません。そうすると少々大変でも、個々の行動にも価値が生まれどんどんモチベーションもあがります。今回の全国大会は会員の肌の温度で成り立ちます。皆さん、一緒に盛り上げていきましょう。

担当：小坂・松田

編集・発行 三重県医療ソーシャルワーカー協会  
ホームページ <http://www.mie-msw.com/>  
事務局 小山田記念温泉病院  
〒512-1111 四日市市山田町5538-1  
☎059(328)1260